候補地名　飯綱町地蔵久保

次期一般廃棄物最終処分場建設候補地　選定調書

1　自治体の意向

本町の候補地が次期一般廃棄物最終処分場（令和 18 年度稼働予定）の最終候補地となることについて、本町の考えは次のとおり。

飯綱町の建設候補地の地元地域からの意見聴取の結果では、一部の地元地域で反対活動があり、建設に対して地元地域全ての賛成は得られていない。

建設候補地からの水路は、以前から下流域の農業用用水で取水しており、過去から水量が少なく、苦労して水を確保している地域である。また、その水利は、営農に大きく影響しており対策が必要である。

建設候補地の地権者等からは、それぞれの地域での課題（高齢化等）があり、地元地域の意見、要望等を踏まえて、十分な配慮と説明で対応をすること。

当町の候補地が次期一般廃棄物最終処分場の最終候補地になることは、地元地域の合意形成が整った場合には受け入れることができる。

建設候補地になった場合は、環境影響調査や地質調査等も含め、地域住民が懸念を抱くことが無いよう、調査結果等を説明し地域の意向を確認する場を設け、地元の意見要望には誠意をもって対応すること。

2　調査事項等

項目		内容
(1)「地元」の設定	ア　自治体が定めた、又は定める予定の「地元」の区域	意見聴取した地域 地蔵久保区：　34 人　15 世帯 袖之山区　：165 人　66 世帯 東黒川区　：355 人 131 世帯
	イ　アに属する世帯数、人数（概数）R7.3 末	２１２　世帯 ５５４　　人
	ウ　アを定めた考え方	（地蔵久保区） 建設想定地 （袖之山区） 建設想定地、排水計画における排水先の下水道接続地域・進入路予定地域 （東黒川区） 想定地からの河川等より農業用水利を確保している地域 以上の条件で地元を設定した。
(2) 地元住民の意向	ア　地元住民を代表する組織がある場合は、その組織としての意向	**地蔵久保区　　賛成** **袖之山区　　賛成** **東黒川区　　反対**

候補地名　飯綱町地蔵久保

	イ　アに関わらず、地元住民の個々具体的な意見・要望など	**地蔵久保区（意見）** ○道路整備 （県道の入口から長野市の境まで） ○水路整備（水田・用水整備） ○森林整備　現状倒木等があるため、森林の保全をお願いしたい。 ○地権者及び水利権者への補償 ○風評被害に対しての対応と補償 （風評被害が無いようにお願いしたい。） ○大型車等の通行による、地域住民への生活環境に影響が無いようお願いしたい。 ○区費の無料化 ○地域で使用している施設・備品等の整備 ○地元への地域振興のための助成 （施設整備など） ○完成時にも、安心して生活、住み心地の良い環境であること。 ○当初の地元説明会での説明が分かりずらい。再度、広域連合からの説明会等をお願いしたい。 ○今後、この地区に決定した場合は、早期に説明等をお願いしたい。 **袖之山区（賛成意見）** ○経過報告は頻繁にお願いしたい。 ○今後も経過報告をお願いします（出来るだけ文章で） ○袖之山・地蔵久保の道路拡幅の整備 ○森林整備（管理）は、最低限お願いしたい。 ○最終処分場はいずれかの場所に立地しなければならない。いわゆる迷惑施設であるが地元への影響が少ないのであれば、やむを得ないと思考するので、了解という意味での賛成である。 ○仕方ないと思う。 ○処分場場所は、順番に建設されています。当地域だけ反対はできません。 住民の意向・要望を反映させて欲しい。 ○正式に建設候補地になった場合は、再度検討の場を設けて欲しい。 ○候補地位置が分かりづらい。

候補地名　飯綱町地蔵久保

		袖之山区（反対意見） ○この地域の環境が良く、住み続けている。一般廃棄物最終処分場が建設され、15年間にわたり埋立対象物（５品目：焼却灰・ばいじん・溶融灰・溶融スラブ・溶融不適物）が 159,400 ㎥埋め立てられたら、水・空気はどうなるのでしょうか。絶対に反対です。 ○経緯や背景、受け入れに関する条件の説明・理解が不十分と認識しています。公開での説明会をお願いしたいです。 ＨＰ等でＱ＆Ａも検討して欲しいです。（記録として残してほしい） ○空気やせぎや川の汚染が心配なため。 ○尾根上にある処分場で問題が生じた時に、水資源への影響は必ず下流の生活地域に悪影響を及ぼす。下流域（東黒川区）の人々が作らないでほしいと言われている状況で、やはり賛成とはいえません。 ○将来に汚染の心配は全くないのか。 ○大型車が頻繁に通り、細い曲がりの傾斜の強い道（現在）など、特に建設前など資材運搬、重機、大型ダンプなどが通り、住民が大変戸惑う。そこで、旧北国街道（県道長野荒瀬線）と処分場、仁之倉線（県道長野信濃線）に繋がる大型道路が必要と思う。そのような道路を作る事を望む。なければ反対である。 東黒川区（反対意見） ○八蛇川の水質が汚染される。 ○八蛇川の水量が減少する。 ○農産物生産・販売店への風評被害が懸念される。 ○建設予定地下流２～３Km 以内の河川内に重要な三堰の取水施設があるにも拘わらず、評価判定がＡとは理解し難く基準見直しが必要である。 ○地蔵久保地区を候補地と決定した根拠が不明確である。 ○下流に重要水源があることを考慮せず候補地にしたのは遺憾である。 ○候補地推薦前に東黒川区民に事前説明が

候補地名　飯綱町地蔵久保

		ないのは片手落ちである。 ○東黒川では昨年、一切の条件を設けず、区民の反対署名をもって意思を示している。（令和６年８月２１日付けで、反対署名２３８名分を長野広域連合長・飯綱町長あてに提出） ○今回の選定調書提出後、他地区（関係２区）が賛成した場合であっても、当区では反対であることには変わらない。
(3) 市民（又は町民）の個々具体的な意見・要望など		○近年の雨量状況から、調整池の規模は、降水量の発生確率基準を見直しして想定すべきではないか。 ○近年の記録的大雨情報「線状降水帯」なども配慮した雨水対策（整備）が必要ではないか。24 時間雨量が 120 ㎜では足りないと考える。（説明会での須坂の参考値） ○放流水は、基準値以下になった場合は、河川放流の可能性は聞いたが、下水処理を基準値以下であっても、地元区との協議は必要と思う。地元区の反対があれば、下水処理を継続すべきと考える。
(4) 自治体議会の意向	ア　議決がある場合は議決の結果	議会における　議決はない
	イ　アに関わらず、議会の意向や具体的な意見・要望など	建設候補地に対する意見がある。 ○すり鉢状の地形で、その尾根に予定されている。安全性への不安が寄せられている。 ○堀った土砂が、そのままその横にずっと堆積されたまま事業が経過してくことになり、そう行く中で環境破壊というものはどうしても起こってくると思う。 ○周辺に湿地が認められることからも地下水位が高いことも想定されている。 ○自然災害が頻繁に起こってくる状況で、地震でも本当にこれが耐え得るのかという心配が寄せられている。 ○広域の共同でやっている事業であり、安全の上に安全を期して進めてほしい。 ○エコパーク須坂は予定埋設量が下回っていると聞いている。エコパーク須坂の利用延長の余地はないのか。

候補地名　飯綱町地蔵久保

		○候補地が決定し、稼働までの間に地元からいろいろな要望等が出てくると思うが、受け入れてくれるのか。
(5) 建設想定地（施設等の建設が想定される土地）の地主の意向		全ての地権者ではないが、地権者からの意見・要望等は下記のとおりである。 **（地蔵久保）** ○道路整備、水路整備、森林整備を強くお願いしたい。 風評被害が発生した場合の対応と、その補償は確実にお願いしたい。 ○地権者が高齢になっているため、出来るだけ早く話をしていただきたい。 **（袖之山）** ○建設候補地に賛成しているので、今のところ賛成です。 ○大型車が通行するので、しっかりとした道路建設（管理）をしていただきたい。 ○現在、荒廃農地になっているので、将来耕作できないので賛成です。
(6) その他の意見など		○遮水シートの劣化と施工不良があると、今後問題を永久に抱えていくことになるので、大事に進めていただきたい。 ○令和５年３月の長野広域連合ごみ処理施設整備計画等専門委員会での候補地選定総合評価報告書で示している、環境条件の水源への影響（水道用水や農業用水としての取水の有無を評価）で、候補地から１ｋｍ以内の水田があるが、Ａの評価が妥当であったか不明である。 ○埋戻し（覆土）の管理上、安定勾配で管理だけでなく、沢地形で土砂流出が懸念される地形である。流出防止の対策工が必要ではないか。